あったかい護

〈発行〉一般財団法人国分寺市健康福祉サービス協会
〒185-0024 国分寺市泉町2-3-8 国分寺市いずみプラザ内
TEL. 042 (321) 5081　FAX. 042 (321) 5806
第91号
2025年9月1日

すこやか公開講座

最新情報を学んで身を守ろう!!

高齢者を狙う悪質商法の手口と対処法、見守りのポイント、被害発見時の対応

日時
2025年10月9日(木)　13:30～15:00

場所
国分寺市泉町2−3−8
国分寺市いずみプラザ2階　講座室

講師
池田和子氏　(公社)全国消費生活相談員協会

対象
国分寺市及び近隣市在住の方ならどなたでも。

内容
高齢者の消費者被害が後を絶ちません。高齢者を狙う悪質商法の被害を早期に発見し、消費生活センター等へ相談していただくため、高齢者ご本人の気づきや、見守る方々のご協力が必要です。
講座では、消費生活問題に詳しい相談員が、高齢者を狙う悪質商法の手口と対処法、見守りのポイント、被害発見時の対応などについてわかりやすくご説明いたします。

※参加ご希望の方は、事前に「介護老人保健施設すこやか」までお電話ください。※当日のご参加も可能です。

お申込み・お問い合わせ▶☎042-321-3531

老健すこやか
入所・ショートステイ・デイケアのサービスを提供します。

介護サービスでお問い合わせがありましたらお気軽にご連絡ください
老健すこやか　☎042-321-3531
居宅介護支援 訪問介護　☎042-321-5081

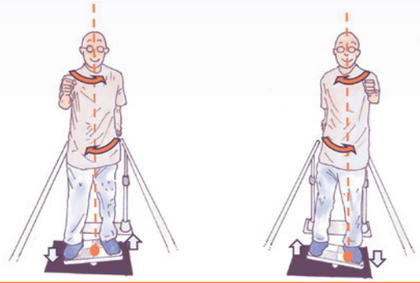
居宅介護支援
ケアマネジャーが介護計画を提案します。

訪問介護
ヘルパーがご自宅を訪問し、サービスを提供します。

Daycare Rehabilitation News 通所リハビリ通信

転ばないためのリハビリテーション機器、デイジョックボードを導入しました。
転倒しないためには「バランス能力」が必要です。
筋肉や柔軟性に加えて大切なのが「バランス能力」です。ディジョックボードを用いたリハビリを行い、より効率的に、かつ安全に「バランス能力」を高めて転倒を防止する練習ができます。

前後方向のバランス訓練



左右方向のバランス訓練

歩行中の転倒を防止するには、日常的に杖を使用するなどで、さらに転倒しにくくなります。
施設の見学は随時受け付けています。老健すこやか (042-321-3531) までお問い合わせください。

特別相談のお知らせ

法律相談を隔月無料で行っています。身近な問題でお困りのことがありましたら、お気軽にご利用ください。予約制ですので、あらかじめ事務局までお申込みください。

法律相談

10月16日(木)
午前9時30分～

12月18日(木)
午前9時30分～

担当／顧問弁護士…久保田康史弁護士
お問い合わせ▶総務課 TEL.042 (321) 5081

一緒に働く仲間を募集しています。

介護老人保健施設すこやか

○入所施設 (定員50名)	看護職	正職員	日勤・夜勤 (月4回程度)
	介護職	正職員・常勤職員	日勤・夜勤 (月4回程度)
		パート職員	日勤 (週3日程度)
		夜勤パート職員	(月1～2回程度)
○通所リハビリ施設 (定員45名)	介護職	常勤職員	日勤

健康福祉サービス協会

○訪問介護員(登録ヘルパー)　○協力会員(介護保険外の在宅サービス)

当法人は高齢者に対する保健福祉関連事業の推進を目的に、国分寺市が出捐した法人です。
国分寺市公設施設の指定管理者として運営していますので安心して働けます。
一緒に働く方を募集しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ　介護老人保健施設すこやか ☎042-321-3531
健康福祉サービス協会 ☎042-321-5081

令和6年度 決算報告

(単位：円)

収入の部		支出の部	
項目	決算額	項目	決算額
公益目的事業収入	5,503,834	公益目的事業費	34,664,463
市補助金収入	42,000,000		
介護老人保健施設事業収入	346,100,920	介護老人保健施設事業支出	412,406,222
高齢者在宅サービスセンター事業収入	10,192,377	高齢者在宅サービスセンター事業支出	27,444,465
建物管理事業収入	35,042,022	建物管理事業支出	34,946,825
訪問介護・居宅介護支援事業収入	99,716,236	訪問介護・居宅介護支援事業支出	92,371,094
		管理費等支出	3,424,603
特定資産運用・補助金等・雑収入	45,169,818	固定資産取得支出	231,000
前期繰越収支差額	61,259,427	次期繰越収支差額	39,495,962
合計	644,984,634	合計	644,984,634

サービス協会のご案内

4階 すこやか入所

すこやか 納涼お楽しみ会

今年も恒例の「すこやか納涼お楽しみ会」を開催しました。

施設の中では、ご利用者の皆さんは、なかなか季節を感じにくいので、「夏を感じてもらおう!!」と様々な企画を用意して楽しんでいただきました。

まずは、皆さん団扇や扇子を持って、ハッピ姿の職員が担ぐお神輿に「ワッショイ」「ワッショイ」の掛け声をかけて盛り上がります。

続いて、赤チームと白チームに別れてのゲームです。

まずは、手に持った団扇や扇子を使って紙風船を隣の人に順次渡していきます。フワフワしている紙風船は軽いのでなかなか思うように渡せません。

次のゲームは輪投げです、1人5本のチャレンジで点数を競い合います。

最後のゲームは玉入れです。籠に見立てた大きさの違う段ボールに球を入れていきます。高得点の小さい段ボールを狙っていきます。

皆さん童心に帰ったように笑顔で自分のチームの応援をしていました。

お楽しみ会の締めは恒例の盆踊りです。

炭坑節や東京音頭など職員の踊りや太鼓のリズムに合わせて手をたたいたり歌ったりと、とても盛り上がりました。

短い時間でしたが、皆さんの笑顔あふれる夏のひと時になりました。さて9月には敬老会が控えています。どんな出し物が飛び出すでしょうか。

3階 在宅サービス

こんにちは!!お元気さん

国分寺市にお住いの84歳女性Hさんにお話を伺いました。
Hさんは、家事とご主人の介護を両立されておられましたが、一昨年、上着を羽織る際にバランスを崩して転び、胸椎圧迫骨折で入院されました。
病院でのリハビリを経て1年前に退院されましたが、お元気な頃より体重が減り、体力も落ちていたので病院でのリハビリは大変だったとのことです。退院後「娘に負担を掛けたくない。」と思い、介護老人保健施設「すこやか」の通所リハビリの利用を開始されました。

Q.1 すこやかの通所リハビリを選んだきっかけは?

A 病院でしっかりとリハビリをしていましたが、家に帰ったら体を動かさなくなると思い利用を決めました。娘に頼るだけでなく、少しでも家のことができるようになりたいと思っています。

Q.2 利用してから体の変化を感じますか?

A 利用して1年が経ちましたが、体重も増えて今が一番いい状態です。短い時間ですが、台所に立ち食器洗いができるようになりました。週一回の利用ですが、顔なじみもできました。マシンでのトレーニングや階段昇降の練習をしています。集団で行うリハビリやリクリエーションもとても楽しいです。家でお風呂に入れないので通所時に施設で入っています。念入りにシャンプーをしていただけるので、さっぱりとして気持ちがいいです。

Q.3 今後も目標は何ですか?

A もう少し、家のことができるように、週1回すこやかに通所して体を動かし、自分のことは自分でできる状態を続けたいです。

娘様にも伺いました。
退院後は痩せていましたが、すこやかの通所リハビリに通うようになって、少しずつ元気になってきました。これからもリハビリを続けて現状維持ができるといいです。

1階 通所リハビリ

夏祭り

一年に一度の一大イベント「夏祭り」を7月に開催しました。

拍子木に併せてお神輿が登場すると「わっしょい」「ワッショイ」の掛け声で一気にお祭りモードになりました。

続いて盆踊りのスタートです。「東京音頭」や「炭坑節」の曲が流れ職員と利用者様が輪になって踊ります。最初は遠巻きに眺めていた利用者様も、いつの間にか輪の中に入って盆踊りを楽しまれていました。

その後のスイカ割り、大抽選会など、笑顔と歓声にあふれた暑さを吹き飛ばす一日を過ごすことができました。

七夕飾り

今年も国分寺市在住の方から立派な笹をいただき、笹の葉に色とりどりの短冊や飾りを吊るし、にぎやかな七夕飾りができました。

短冊にはお一人お一人の思いを込めた「健康」「幸せ」「家族」「元気」などの文字が書かれていました。

皆さまがお元気で楽しく通ってくださること…それが私たち職員の願いです。